

- ベトナム株は、良好な経済・業績を背景に年初来の高値を更新した後も、底堅い推移を継続しています。
- ベトナム株の株価バリュエーションでは割高感は見られず、今後も堅調な業績の成長にそって底堅い動きが維持されると予想されます。また良好なリターン・リスクのデータを重視する投資家の資金流入の動きも考えられ、株価を支えるものと予想されます。

## 良好な経済・業績を背景にベトナム株は底堅く推移

ベトナムの経済は、1-3月期のGDP（国内総生産）が+6.8%、3月鉱工業生産が+9.1%、3月小売売上が+12%とそれぞれ前年比で増加するなど良好な状況にあります。加えて企業業績の成長期待も高まる中、ベトナム株（ベトナムVN指数）は、2019年1月3日に底打ちしてから堅調な推移となり、3月18日には年初来高値の1,011.86ポイントをつけました。米中通商問題などにより世界の景気先行きに不透明感が台頭する環境ではありますが、米欧など主要国の中央銀行が経済環境を考慮して慎重な政策姿勢を示したことなどを背景に新興国市場に資金が流入する状況となっています。ベトナム株は、2月18日以降その200日移動平均を割り込むことなく、底堅い推移を継続しています。

## 割高感は見られず、業績成長にそった底堅い動きを期待

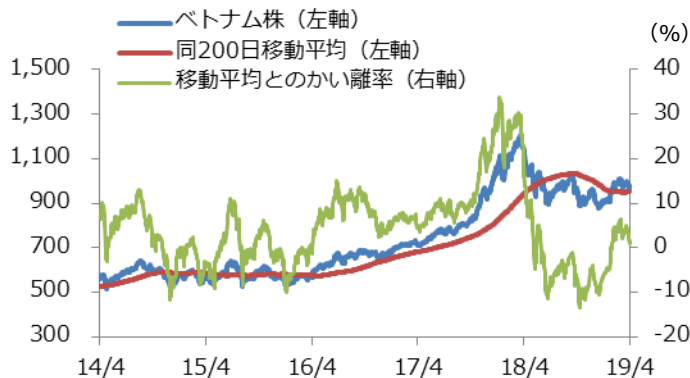
ベトナム株の株価バリュエーションを示す予想PER\*（株価収益率）は、2019年4月18日現在で15.6倍となっています。2015年4月以降のベトナム株の予想PERは、11.8～21.6倍の範囲で推移しており、期間平均値は15.2倍となっていますので、現状の株価バリュエーションに割高感は見られない状況と考えられます。今後、ベトナム株は堅調な業績の成長にそって、底堅い推移が期待できると考えています。

\*PERとは、EPS（1株当たり利益）に対し、株価が何倍まで買われているかを表した指標です。

## 良好なリターン・リスクのデータが資金流入を促すと予想

過去5年から過去3年にかけて、ベトナム株のリターン・リスクのデータは改善傾向にあるとみられます。また、過去3年では、リターンの水準およびリスク対比のリターンでみる効率性が、米国株（S&P500種指数）のそれを大きく上回っています。このようなデータから、投資家が分散投資の対象にベトナム株を選択する可能性があり、資金流入を促すと考えられることから、ベトナム株は引き続き底堅い動きが予想されます。

## ベトナム株と200日移動平均の推移



※期間：2014年4月18日～2019年4月18日（日次）  
※ベトナム株はベトナムVN指数（現地通貨ベース）

## ベトナム株と予想PERの推移



※期間：2014年4月18日～2019年4月18日（日次）  
※ベトナム株はベトナムVN指数（現地通貨ベース）

## ベトナム株と米国株のリターンとリスク

過去5年	リターン	リスク	リターン/リスク
ベトナム株	10.6%	16.7%	0.638
米国株	8.6%	11.2%	0.775

過去3年	リターン	リスク	リターン/リスク
ベトナム株	20.5%	16.4%	1.244
米国株	11.6%	11.0%	1.049

※2019年3月時点  
※リスクおよびリターンは、月次データより年率換算して算出  
※ベトナム株はベトナムVN指数、米国株はS&P500種指数（ともに現地通貨ベース）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は、過去の情報および作成時点の見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。

## 投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

### 【投資信託に係るリスクと費用】

#### ● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（REIT）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

#### ● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

##### ■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78%（税込）

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合がありますため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

##### ■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.6824%（税込）

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

##### ■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となることがあります。

### 【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
  1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。
  2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
  3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

### 【指数の著作権等】

■ ベトナムVN指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はホーチミン証券取引所に帰属します。

■ S&P500種指数は、S&P Globalの一部門であるS&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCまたはその関連会社（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが委託会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®は、S&P Globalの一部門であるスタンダード・プアーズ・ファイナンシャル・サービシズLLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®は、ダウ・ジョーンズ・トレードマーク・ホールディングズLLC（「Dow Jones」）の登録商標です。本商品は、SPDJI、Dow Jones、S&P、それらの各関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これらのいずれの関係者も、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P500種指数のいかなる過誤、遺漏、または中断に対しても一切責任を負いません。